

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	小学校ICT教育の推進				所管	教育委員会 指導課		
	行政計画	事業NO.	230	計画事業名	ICT教育の推進			
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-2. 次の世代の育成 [小 柱] (3) 社会を生き抜く力を育てる教育の推進 [施 策] ⑤教育環境の整備			事業の開始・終了年度			
	根拠法令等	その他	[法令等名]	なし				
	事業対象	区立小学校						
事業目的	教員が ICT 機器を活用し、デジタル教材を導入した質の高い授業を実施することで、児童の授業に対する関心や意欲、理解度を高め、学力の向上を図る。							
事業内容	児童の授業に対する関心や意欲、理解力などを高め、学力向上を図るため、ICT機器が有する機能を最大限に活かせるよう、教育環境の整備を行う。 ・ICT教育機器の整備 電子黒板、実物投影機、タブレット型パソコン・指導者用デジタル教科書を各小学校に配備 ・ICT支援員を全小学校に派遣							
委託の有無	一部委託	委託内容		ICT機器運用保守、ICT支援員委託、電子黒板運搬委託				
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	ICT教育機器の整備校数	校	19	19	19	19	
		ICT支援員派遣回数	回	456	456	456	456	
	成果指標	ICT教育機器活用率	%	70.0	44.1	51.6	65.1	
		決算額 (単位：千円)				32,860	45,395	46,590
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)				1,700	1,604	3,567
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				32,861	45,396	46,590
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				0	0	0
		総経費				34,561	47,000	50,157
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				0	0	0
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0		
一般財源 (区負担額)				34,561	47,000	50,157		
前回評価から改善した事項	デジタル教科書の追加導入及び算数少人数教室で使用する機器を追加で配備したことで、効果的な授業を実施することができ、ICT教育機器の活用率も上昇した。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	4	児童の授業に対する関心や意欲、理解度を高めるだけでなく、これからの情報化社会に適應した人材を育成するためにもICT教育機器を活用していくことが必要である。					
	効率性	3	導入経費や運用経費は必要になるが、ICT教育機器を活用することで、質の高い授業を実施することができ、コストに見合った効果が得られている。					
	手段の適切性	3	ICT教育機器をより効果的かつ幅広く活用していくため、教員に専門的なアドバイスを行うICT支援員を配置するなど、授業支援を適切に行っている。					
	目的達成度	4	教員のICT教育機器の活用率は着実に上がっており、教員の活用能力の向上にもつながっている。ICT教育機器を活用することにより、児童の授業に対する関心や意欲を高めることになる。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
国が2020年代に向けて進めているICTを活用した教育方針によると、ますますICT教育の重要性は高まってきている。授業でICT教育機器を効果的に活用するため、ICT教育環境の整備、デジタル教材の活用促進、教員への支援体制を整えていく。					維持			